

教科名		国語	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点	発行者名	東京書籍	三省堂
A 内容について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・重要語句は色を変えて、太いフォントで記されている。 ・「言葉の力」等で基本的な学習事項をまとめ、基本的能力の育成を重視している。「他教科で学ぶ漢字」コラムにも工夫がある。 ・巻末に「資料編」として、小説や古典作品、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の学習に役立つ資料、漢字資料等が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各教材の冒頭に目標が提示され、教材の最後には、学習を振り返る「学びの道しるべ」が設定されている。 ・「読むこと」の教材の前に、「読み方を学ぼう」として学習するプレ教材が設定されている。 ・巻末に「資料編」として、小説や説明文、百人一首等が記されている。
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「読む」「古典」の「てびき」は、読解から考えの形成への流れを段階を分けて示している。また、「読む」から「話す・聞く」「書く」へ、「言葉の力」がつながるように教材が配列されている。 ・「情報と論理の学び」、「文学の学び」、「対話の学び」で情報の扱い方、文学作品の読み深め方、コミュニケーションの基礎力を養うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材や「読むこと」教材の「学びの道しるべ」には、「思考の方法」「語彙を豊かに」の解説が設けられていて、思考力や判断力を養うことができる。 ・「思考の方法」には9種類の思考チャートが例示されていて、情報の関係を捉え、学習に活用することができるようになっている。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・古典や近代文学、近代詩を手厚く取り上げ、日本の伝統、文化に関する題材を数多く取り扱っている。 ・「未来を考えるための9つのテーマとして、「平和・国際社会」「地球環境」「多様性」「情報社会」「安全防災」などの現代的な諸課題をテーマとして、各教材の学習の中で意識できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定番とされる近代文学に加えて、「YOASOBI」「又吉直樹」など生徒にとって馴染みのある人物の作品が紹介されている。 ・防災、水不足等の環境問題、情報モラルについてをテーマとした教材が掲載されている。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が入り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の「未来への扉」として、考えるべき9つの現代的な課題が示されている。 ・各学年末にこれまでに身に付けた「言葉の力」を使って「未来の扉」に中の1つのテーマにおいて、考えを深めるための教材が設置されている。さらに、関連する本が紹介されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2学年には、水に関する環境問題をテーマにした教材が掲載されている。第3学年には、紛争や難民をテーマにした教材が掲載されている。 ・資料編において、異文化との共生、環境問題についてについての教材が掲載されている。
B 使用上の便宜について	(1)生徒が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「てびき」で学習の見通しをもつことができる。また、何に着目して学習し、振り返るのが記されている。 ・「世界を広げる本」、「未来を考える本」、「中学生におすすめの本」などのページが設けられ、400冊を超える本が紹介されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読み方を学ぼう」の中で、「何をどのように読めば力がつくのか」という読み方を図解で示している。 ・巻頭に「確かな言葉の力をつけるために」として、教科書の構成を生徒向けに示している。 ・各学年の「情報を関連づける」では、漫画形式の教材が掲載されている。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・広島の平和祈念資料館をテーマにした教材は、多摩市が行っている被爆地派遣事業に関連している。 ・「未来への扉」に示されているテーマは、SDGsに関連している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsに関する関連する資料や文章がある。 ・第2・3学年では環境問題に関する教材を扱っている。

教科名		国語	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点	発行者名	教育出版	光村図書出版
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が学習の見通しをもてるよう、教材の冒頭に指導事項に沿った学習目標を明示している。 教材を読み深めていくための視点を「学びナビ」として示すことで、生徒が明確な視点をもって学習に取り組むことができるようにしている。 巻末に「言葉と文法 解説編」が記載され、言葉の使い方や文法についての基礎・基本を学ぶことができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が学習の見通しをもてるよう、教材の冒頭に指導事項に沿った目標を明示している。また、学習活動の見通しが「読む」に記載されている。 「学びの扉」で単元ごとの学習の見通しをもつことができる。 巻末に「資料編」が記載され、読書感想文の書き方、敬語の使い方を学ぶことができる。また、文学作品の一部が紹介されている。
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 様々な文章や資料を読みながら、考える力や目的に応じて判断する力、表現する力を高めるための「学びのチャレンジ」が各学年に配置されている。 子どもの権利、SNS、AIとの関わりなど、現代の社会問題をテーマに考えさせる様々な教材が配置されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 巻頭に「思考の地図」が記され、思考ツールを用いながら考えを深めるための方法が例示されている。 「比較・分類」や「具体と抽象」など、論理的思考の土台となる事柄について各学年で系統立てて教材を配置している。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 草野心平や宮沢賢治、芥川龍之介、ヘルマン・ヘッセ等の近現代文学が多く配置されている。 子どもの権利条約、SNSとの関わり、AIについて等、各学年で現代的なテーマを扱うようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 太宰治、井上ひさし、島崎藤村等の近代文学が多く配置されている。また、伊坂幸太郎、角田光代等の知名度の高い作家による新しい作品も記載されている。 また「はやぶさ2」や環境問題について等、現代的な課題に関する資料が記載されている。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年に「持続可能な未来を創るために」というページがあり、SDGsとの関連での学習が示されている。また、SDGsの視点に基づいた学習目標が示されている。 第2学年では「持続可能な未来を創るために」と題して、様々な立場の方々の投書を多数掲載し、多様な視点で考えるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各学年に「情報×SDGs」の単元があり、SDGsに関連した学習を展開できるようになっているとともに、身近な動植物から現代的課題を捉えさせ、歴史から未来を想起させるなど、収録教材に工夫がある。 SDGsの17の目標と教材の関連を「学習の見通しをもとう」で示している。
B 使用上の 便宜 について	(1)生徒が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> 読むことに「みちしるべ」が示され、「内容を捉えよう」、「読み深めよう」、「自分の考えを伝え合おう」と教材の手引きが掲載されている。 学習目標に即した「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3点についての「振り返り」が示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学びへの扉」で学習の流れが確認することができる。また「学びのカギ」では身に付けるべき資質・能力について明確にされている。 各学年に「語彙ブック」が配置されており、状況に応じた語彙の使い方が例示されている。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> 学習する単元とSDGsの関連が示されている。 各学年にSDGsに関連する教材を配置している。 	<ul style="list-style-type: none"> SDGs関連の資料が多い。第2学年「情報×SDGs」で論理的な解説を通して思考力・判断力を高めることができる。 各学年にSDGsに関連する教材を配置している。